



インフルエンザや体調不良でお休みする子どもが多かった2月でした。  
(職員も2名インフルエンザでお休みしました・・・)  
まだ寒い日もありますが、春の足音が聞こえています。



●カロムが人気です！

『カロム』は2人以上で行うビリヤードのようなボードゲームで滋賀県彦根市で盛んに行われているゲームです。

子ども達は宿題をすませると「カロムしよう！」「チーム戦な！」と声を掛けあい、個人戦やチーム戦で楽しんでいます。

春休みには乙訓聴覚言語障害者地域活動支援センターで聞こえない高齢者の方達とカロムで交流する予定があり、「おじいちゃん、おばあちゃんとバトルすんねん！」と今から楽しみにしている子ども達です。

●2月3日（金）節分

おやつタイムに節分の恒例行事・豆つかみ大会をしました。豆10個を何秒でつかめるかを競いました。力が入りすぎて終わった後に「指が痛い」と言っている子どももいました。1番早かったのは小学3年生の女の子でした。



豆つかみにチャレンジしている1年生A君を見守る2年生B君。いつもお揃いのトレーニングを着て兄弟のようです。



●2月4日（土）お菓子作り

今日のお菓子作りは「ベビーカステラ」チョコレート、りんご、チーズ、ソーセージなどいろいろなものを入れて焼きました。好評だったのがりんご。とろっと甘く焼きリンゴのようになり、美味しかったです。



●2月18日（土）外出企画

2月のお出掛けは昨年オープンした話題のスポット「漢字ミュージアム」でした。

低学年チームと高学年女子、高学年男子チームに分かれ、自由に見学。ミニ漢字検定に挑戦したり、スタンプを押すのに必死になったり、趣向を凝らしたゲームに夢中になり、あっという間の1時間半でした。行く前は「漢字苦手だし、漢字ミュージアム嫌や・・・」と言っていた子も帰る頃には「もう帰るの～？」と名残惜しそうにしていました。

